

2024年7月25日

株式会社 千葉銀行

カ山通商株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、カ山通商株式会社(代表取締役 林 宗貴、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先のカ山通商株式会社は、金属スクラップの回収再販事業者です。鉄屑や様々な金属が混ざったミックスメタル、工業製品に含まれるモーターから分別した鉄や銅、アルミを国内での販売に加え、シンガポールや香港などの鉄鋼メーカーに輸出しています。本船や船積みの手配、インボイスやパッキングリストの書類作成など貿易代行サービスも提供しています。また、「再資源化において、暮らしやすい社会の構築に努める」との理念のもと、廃材の再資源化を通じて、循環型社会の実現に貢献しているほか、環境負荷の軽減に向けて、照明のLED化や自社で保有する車両のハイブリッド車両への入れ替えなどにも取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	カ山通商株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年6月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	10.2447	9.9605	9.6762	9.3919	9.1076
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年10月~2023年9月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績10.5290(t-CO2/億円)

以上